

## RL78/G1D BLE Module Expansion Board ユーザーズマニュアル

16

16 ビット・シングルチップ・マイクロコントローラ  
RL78 ファミリ

本資料に記載の全ての情報は本資料発行時点のものであり、ルネサス エレクトロニクスは、予告なしに、本資料に記載した製品または仕様を変更することがあります。  
ルネサス エレクトロニクスのホームページなどにより公開される最新情報をご確認ください。

## ご注意書き

1. 本資料に記載された回路、ソフトウェアおよびこれらに関連する情報は、半導体製品の動作例、応用例を説明するものです。お客様の機器・システムの設計において、回路、ソフトウェアおよびこれらに関連する情報を使用する場合には、お客様の責任において行ってください。これらの使用に起因して生じた損害（お客様または第三者いずれに生じた損害も含みます。以下同じです。）に関し、当社は、一切その責任を負いません。
  2. 当社製品、本資料に記載された製品データ、図、表、プログラム、アルゴリズム、応用回路例等の情報の使用に起因して発生した第三者の特許権、著作権その他の知的財産権に対する侵害またはこれらに関する紛争について、当社は、何らの保証を行うものではなく、また責任を負うものではありません。
  3. 当社は、本資料に基づき当社または第三者の特許権、著作権その他の知的財産権を何ら許諾するものではありません。
  4. 当社製品を、全部または一部を問わず、改造、改変、複製、リバースエンジニアリング、その他、不適切に使用しないでください。かかる改造、改変、複製、リバースエンジニアリング等により生じた損害に関し、当社は、一切その責任を負いません。
  5. 当社は、当社製品の品質水準を「標準水準」および「高品質水準」に分類しており、各品質水準は、以下に示す用途に製品が使用されることを意図しております。  
標準水準： コンピュータ、OA 機器、通信機器、計測機器、AV 機器、家電、工作機械、パーソナル機器、産業用ロボット等  
高品質水準： 輸送機器（自動車、電車、船舶等）、交通制御（信号）、大規模通信機器、金融端末基幹システム、各種安全制御装置等  
当社製品は、データシート等により高信頼性、Harsh environment 向け製品と定義しているものを除き、直接生命・身体に危害を及ぼす可能性のある機器・システム（生命維持装置、人体に埋め込み使用するもの等）、もしくは多大な物的損害を発生させるおそれのある機器・システム（宇宙機器と、海底中継器、原子力制御システム、航空機制御システム、プラント基幹システム、軍事機器等）に使用されることを意図しておらず、これらの用途に使用することは想定していません。たとえ、当社が想定していない用途に当社製品を使用したことにより損害が生じても、当社は一切その責任を負いません。
  6. 当社製品をご使用の際は、最新の製品情報（データシート、ユーザーズマニュアル、アプリケーションノート、信頼性ハンドブックに記載の「半導体デバイスの使用上の一般的な注意事項」等）をご確認の上、当社が指定する最大定格、動作電源電圧範囲、放熱特性、実装条件その他指定条件の範囲内でご使用ください。指定条件の範囲を超えて当社製品をご使用された場合の故障、誤動作の不具合および事故につきましては、当社は、一切その責任を負いません。
  7. 当社は、当社製品の品質および信頼性の向上に努めていますが、半導体製品はある確率で故障が発生したり、使用条件によっては誤動作したりする場合があります。また、当社製品は、データシート等において高信頼性、Harsh environment 向け製品と定義しているものを除き、耐放射線設計を行っておりません。仮に当社製品の故障または誤動作が生じた場合であっても、人身事故、火災事故その他社会的損害等を生じさせないよう、お客様の責任において、冗長設計、延焼対策設計、誤動作防止設計等の安全設計およびエージング処理等、お客様の機器・システムとしての出荷保証を行ってください。特に、マイコンソフトウェアは、単独での検証は困難なため、お客様の機器・システムとしての安全検証をお客様の責任で行ってください。
  8. 当社製品の環境適合性等の詳細につきましては、製品個別に必ず当社営業窓口までお問合せください。ご使用に際しては、特定の物質の含有・使用を規制する RoHS 指令等、適用される環境関連法令を十分調査のうえ、かかる法令に適合するようご使用ください。かかる法令を遵守しないことにより生じた損害に関して、当社は、一切その責任を負いません。
  9. 当社製品および技術を国内外の法令および規則により製造・使用・販売を禁止されている機器・システムに使用することはできません。当社製品および技術を輸出、販売または移転等する場合は、「外国為替及び外国貿易法」その他日本国および適用される外国の輸出管理関連法規を遵守し、それらの定めるところに従い必要な手続きを行ってください。
  10. お客様が当社製品を第三者に転売等される場合には、事前に当該第三者に対して、本ご注意書き記載の諸条件を通知する責任を負うものといたします。
  11. 本資料の全部または一部を当社の文書による事前の承諾を得ることなく転載または複製することを禁じます。
  12. 本資料に記載されている内容または当社製品についてご不明な点がございましたら、当社の営業担当者までお問合せください。
- 注 1. 本資料において使用されている「当社」とは、ルネサス エレクトロニクス株式会社およびルネサス エレクトロニクス株式会社が直接的、間接的に支配する会社をいいます。
- 注 2. 本資料において使用されている「当社製品」とは、注 1 において定義された当社の開発、製造製品をいいます。

(Rev.4.0-1 2017.11)

## 本社所在地

〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24（豊洲フォレシア）

[www.renesas.com](http://www.renesas.com)

## お問合せ窓口

弊社の製品や技術、ドキュメントの最新情報、最寄の営業お問合せ窓口に関する情報などは、弊社ウェブサイトをご覧ください。

[www.renesas.com/contact/](http://www.renesas.com/contact/)

## 商標について

ルネサスおよびルネサスロゴはルネサス エレクトロニクス株式会社の商標です。すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。

## 製品ご使用上の注意事項

ここでは、マイコン製品全体に適用する「使用上の注意事項」について説明します。個別の使用上の注意事項については、本ドキュメントおよびテクニカルアップデートを参照してください。

### 1. 静電気対策

CMOS 製品の取り扱いの際は静電気防止を心がけてください。CMOS 製品は強い静電気によってゲート絶縁破壊を生じることがあります。運搬や保存の際には、当社が出荷梱包に使用している導電性のトレーやマガジンケース、導電性の緩衝材、金属ケースなどを利用し、組み立て工程にはアースを施してください。プラスチック板上に放置したり、端子を触ったりしないでください。また、CMOS 製品を実装したボードについても同様の扱いをしてください。

### 2. 電源投入時の処置

電源投入時は、製品の状態は不定です。電源投入時には、LSI の内部回路の状態は不確定であり、レジスタの設定や各端子の状態は不定です。外部リセット端子でリセットする製品の場合、電源投入からリセットが有効になるまでの期間、端子の状態は保証できません。同様に、内蔵パワーオンリセット機能を使用してリセットする製品の場合、電源投入からリセットのかかる一定電圧に達するまでの期間、端子の状態は保証できません。

### 3. 電源オフ時における入力信号

当該製品の電源がオフ状態のときに、入力信号や入出力プルアップ電源を入れしないでください。入力信号や入出力プルアップ電源からの電流注入により、誤動作を引き起こしたり、異常電流が流れ内部素子を劣化させたりする場合があります。資料中に「電源オフ時における入力信号」についての記載のある製品は、その内容を守ってください。

### 4. 未使用端子の処理

未使用端子は、「未使用端子の処理」に従って処理してください。CMOS 製品の入力端子のインピーダンスは、一般に、ハイインピーダンスとなっています。未使用端子を開放状態で動作させると、誘導現象により、LSI 周辺のノイズが印加され、LSI 内部で貫通電流が流れたり、入力信号と認識されて誤動作を起こす恐れがあります。

### 5. クロックについて

リセット時は、クロックが安定した後、リセットを解除してください。プログラム実行中のクロック切り替え時は、切り替え先クロックが安定した後に切り替えてください。リセット時、外部発振子（または外部発振回路）を用いたクロックで動作を開始するシステムでは、クロックが十分安定した後、リセットを解除してください。また、プログラムの途中で外部発振子（または外部発振回路）を用いたクロックに切り替える場合は、切り替え先のクロックが十分安定してから切り替えてください。

### 6. 入力端子の印加波形

入力ノイズや反射波による波形歪みは誤動作の原因になりますので注意してください。CMOS 製品の入力がノイズなどに起因して、 $V_{IL}$  (Max.) から  $V_{IH}$  (Min.) までの領域にとどまるような場合は、誤動作を引き起こす恐れがあります。入力レベルが固定の場合はもちろん、 $V_{IL}$  (Max.) から  $V_{IH}$  (Min.) までの領域を通過する遷移期間中にチャタリングノイズなどが入らないように使用してください。

### 7. リザーブアドレス（予約領域）のアクセス禁止

リザーブアドレス（予約領域）のアクセスを禁止します。アドレス領域には、将来の拡張機能用に割り付けられている リザーブアドレス（予約領域）があります。これらのアドレスをアクセスしたときの動作については、保証できませんので、アクセスしないようにしてください。

### 8. 製品間の相違について

型名の異なる製品に変更する場合は、製品型名ごとにシステム評価試験を実施してください。同じグループのマイコンでも型名が違っていると、フラッシュメモリ、レイアウトパターンの相違などにより、電気的特性の範囲で、特性値、動作マージン、ノイズ耐量、ノイズ輻射量などが異なる場合があります。型名が違う製品に変更する場合は、個々の製品ごとにシステム評価試験を実施してください。

# このマニュアルの使い方

## 1. 目的と対象者

このマニュアルは、RL78/G1D BLE Module Expansion Board ハードウェア概要と電気的特性をユーザに理解していただくためのマニュアルです。

このマニュアルを使用する場合、注意事項を十分確認の上、使用してください。注意事項は、各章の本文中、各章の最後、注意事項の章に記載しています。

改訂記録は旧版の記載内容に対して訂正または追加した主な箇所をまとめたものです。改訂内容すべてを記録したものではありません。詳細は、このマニュアルの本文でご確認ください。

RL78/G1D BLE Module Expansion Board では次のドキュメントを用意しています。ドキュメントは最新版を使用してください。最新版はルネサスエレクトロニクスのホームページに掲載されています。

ドキュメントの種類	記載内容	資料名	資料番号
ユーザーズマニュアル	ハードウェア仕様の説明	RL78/G1D BLE Module Expansion Board ユーザーズマニュアル	R20UT4574JJ (本マニュアル)
回路図	回路図	RL78/G1D BLE Module Expansion Board 回路図	R20UT4576EJ
部品表	部品表	RL78/G1D BLE Module Expansion Board BOM LIST	R12TU0069EJ
クイックスタートガイド	セットアップガイド	RL78/G1D BLE Module Expansion Board クイックスタートガイド	R20UT4572EJ
ユーザーズマニュアル ハードウェア編	ハードウェアの仕様（ピン配置、メモリマップ、周辺機能の仕様、電気的特性）	RL78/G1D モジュール (RY7011) ユーザーズマニュアル ハードウェア編	R02UH0004JJ
ユーザーズマニュアル	RL78/G1D モジュールを使用した応用製品の開発に利用する書き込み済みファームウェアの構成・機能・使用方法について説明	RL78/G1D モジュール ファームウェア	R01UW0160JJ
アプリケーションノート	RL78/G14 Fast Prototyping Board と RL78/G1D BLE Module Expansion Board を使用してセンサ情報を Bluetooth 通信で送信する方法	Bluetooth® Low Energy プロトコルスタック Fast Prototyping Board ホストサンプル	R01AN4834JJ

\*1: RL78/G1D に関するドキュメントは、RL78/G1D の製品ページよりダウンロードしてください。

## 2. 略語および略称の説明

略語／略称	英語名	備考
Pmod™	-	Pmod™は Digilent Inc.の商標です。Pmod™インタフェース明細は Digilent Inc.の所有物です。Pmod™明細については <a href="#">Digilent Inc.</a> の Pmod™ License Agreement ページを参照してください。
RAM	Random Access Memory	ランダムアクセスメモリ
ROM	Read Only Memory	リードオンリーメモリ
UART	Universal Asynchronous Receiver/Transmitter	調歩同期式シリアルインタフェース

# 目次

1. 概要.....	7
1.1 内容物 .....	7
1.2 目的 .....	7
1.3 特徴 .....	7
1.4 ボード仕様表.....	7
2. 適合認証.....	8
3. 外観図.....	9
4. 部品配置図.....	9
5. Pmod™コネクタ .....	10
6. 追加情報.....	11

## 1.概要

### 1.1 内容物

この度はルネサス製評価ツール「RL78/G1D BLE Module Expansion Board」（以下、本製品）をお買い上げありがとうございます。本製品の内容物は、以下の通りです。

- RL78/G1D BLE Module Expansion Board (RTKYRLG1D0B00000BJ)
- クイックスタートガイド

### 1.2 目的

本製品はルネサスマイクロコントローラ用の評価ツールです。本マニュアルは、本製品のハードウェアの技術的要素を説明しています。

### 1.3 特徴

本製品は、Bluetooth® Low Energy 対応 RL78/G1D モジュール(RY7011A0000DZ00)を搭載したボード製品です。

RL78/G1D モジュールは、Bluetooth® Low Energy マイコン RL78/G1D と RF チップ用の 32 MHz 水晶振動子、アンテナを搭載した、小型モジュール(8.95x13.35x1.7mm)です。電波法(国内, FCC, IC, CE)、Bluetooth SIG 認証を取得済みです。

超低消費電力テクノロジー

- RF 動作送信電流 : 4.3 mA (TYP.)
- RF 動作受信電流 : 3.5 mA (TYP.)
- RF 動作スリープ (POWER\_DOWN モード) : 0.3  $\mu$ A (TYP.)

RF トランシーバ内蔵

- Bluetooth v4.2 Specification (Low Energy Single mode)
- 2.4 GHz ISM 帯、GFSK 変調、TDMA/TDD 周波数ホッピング (AES 暗号回路内蔵)
- アダプタブル機能 (スレーブ動作)

### 1.4 ボード仕様表

ボード仕様を表 1-1 に示します。

表 1-1: ボード仕様表

項目	仕様
RL78/G1D モジュール	型番 : RY7011A0000DZ00
	パッケージ : MLZZ0042ZA-A
	内蔵メモリ : ROM 256KB、RAM 48KB、Data Flash 8KB
基板サイズ	19mm x 40mm
電源	VDD : 1.8~3.6V
Pmod™ コネクタ	コネクタ : アングル型、12 ピン x1

## 2.適合認証

### (1) 電波法

本製品に搭載している RL78/G1D モジュールは、以下の技術適合認証を受けています。海外での使用時には仕向け先の規制に基づいた上でご使用ください。

日本：工事設計認証（認証番号：007-AE0104）

北米：FCC（FCC ID：2AEMXY7011A00000）, IC（20194-Y7011A00000）

欧州：CE（RED）\*1

\*1 RE 指令に基づく無線に関わる試験に適合しています。

### European Community Compliance Statement

#### Note:

Hereby, Renesas Electronics Corporation declares that this RTKYRLG1D0B00000BJ is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive 2014/53/EU.



### (2) Bluetooth SIG 認証

QDID：82194

Name：Renesas Bluetooth Low Energy Module

Model Number：RY7011A0000DZ00

Product Type：End Product



### 3.外観図

本製品の部品面外観図を図 3-1 に示します。

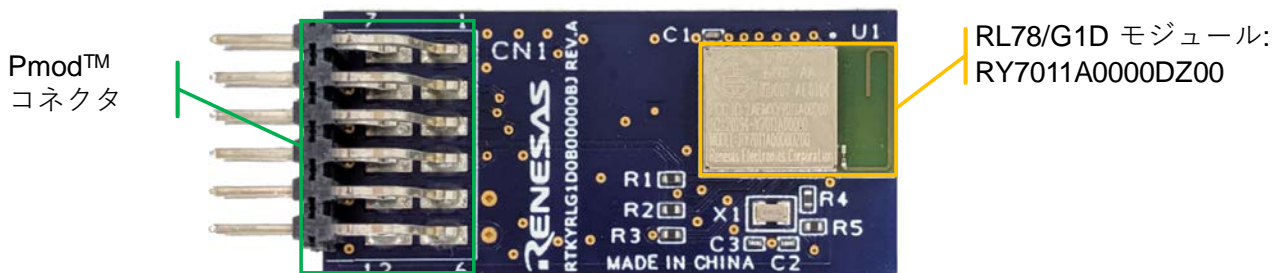


図 3-1: 部品面外観図

### 4.部品配置図

本製品の部品配置図を図 4-1 に示します。

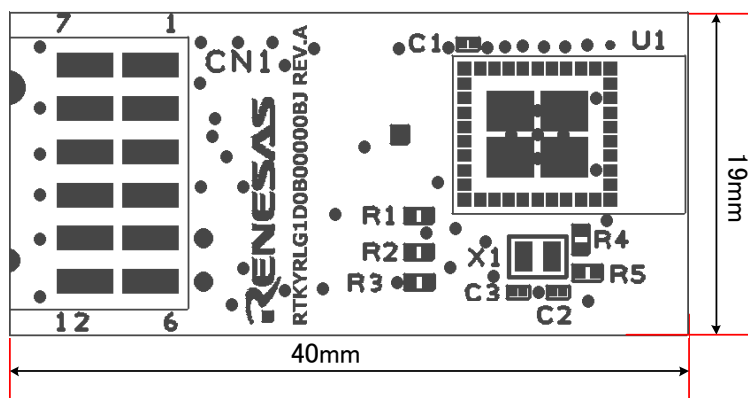


図 4-1: 部品配置図

## 5.Pmod™ コネクタ

本製品には、Pmod™コネクタが実装されています。Pmod™コネクタと RL78/G1D モジュールは接続されています。Pmod™コネクタのピン配置を図 5-1、ピンアサインを表 5-1 に示します。

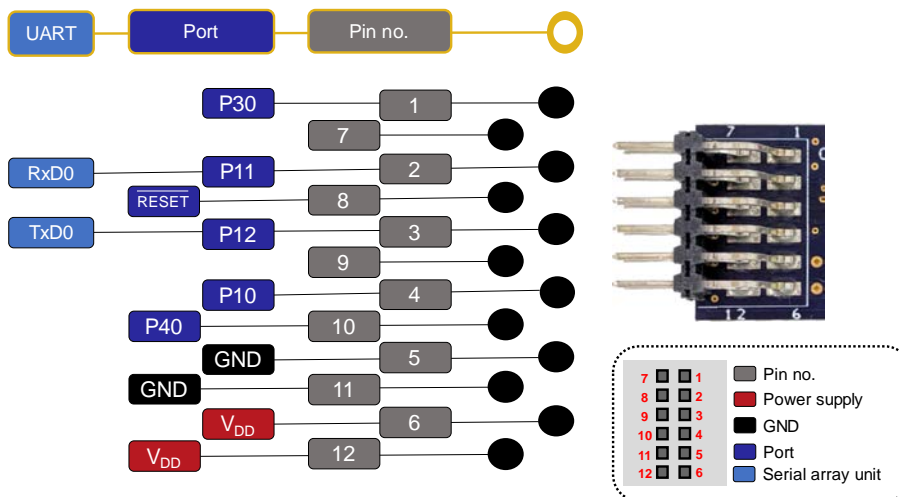


図 5-1: Pmod™コネクタピン配置

表 5-1: Pmod™ピンアサイン

Pmod™ ピン	RL78/G1D モジュール			
	ピン	電源	ポート	UART
1	2	-	P30	-
2	8	-	P11	RxD0
3	7	-	P12	TxD0
4	9	-	P10	-
5	-	GND	-	-
6	-	V <sub>DD</sub>	-	-
7	-	-	-	-
8	24	-	RESET	-
9	-	-	-	-
10	23	-	P40	-
11	-	GND	-	-
12	-	V <sub>DD</sub>	-	-

## 6.追加情報

### サポート

RL78/G1D モジュールに関する詳細情報は、RL78/G1D モジュール ユーザーズマニュアルハードウェア編を参照してください。

### オンライン技術サポート

技術関連の問合せは、<https://www.renesas.com/support/contact.html> を通じてお願いいたします。

ルネサスのマイクロコントローラに関する総合情報は、<https://www.renesas.com/> より入手可能です。

### 商標

Bluetooth® のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、ルネサス エレクトロニクス株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。

### 著作権

本書の内容の一部または全てを予告無しに変更することがあります。  
本書の著作権はルネサスエレクトロニクス株式会社にあり、ルネサスエレクトロニクス株式会社の書面での承諾無しに、本書の一部または全てを複製することを禁じます。

© 2019 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.

改訂記録	RL78/G1D BLE Module Expansion Board ユーザーズマニュアル
------	--

Rev.	発行日	改訂内容	
		ページ	ポイント
1.00	2019.09.13	－	初版発行

---

RL78/G1D BLE Module Expansion Board ユーザーズマニュアル

発行年月日 2019年9月13日 Rev.1.00

発行 ルネサス エレクトロニクス株式会社  
〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 (豊洲フォレシア)

---

RL78/G1D